

報告事項イ

史跡鳥取城と鳥取西高等学校のあり方を考えるタウンミーティングの概要について

史跡鳥取城と鳥取西高等学校のあり方を考えるタウンミーティングの概要について、別紙のとおり報告します。

平成22年2月9日

鳥取県教育委員会教育長 中永廣樹

史跡鳥取城と鳥取西高等学校のあり方を考えるタウンミーティングの概要

教育環境課・文化財課

1 日 時 平成22年1月31日（日）午後1時30分～午後4時45分

2 場 所 県立図書館 大研修室

3 出席者 コーディネーター：鳥取大学地域学部 野田教授
県文化財保護審議会：長石会長、名越部会長、稲田委員、錦織委員
鳥取西高等学校：原田校長、生徒代表3名
鳥取西高校関係者：松下同窓副会長、池内PTA会長
鳥取女性中央会：池本幹事 鳥取地域史研究会：田村会長
鳥取市文化財課：平川課長 県教育委員会：中永教育長ほか

4 参加者数 110名

5 出席者の意見

(1) 県文化財保護審議会委員

- ・50年前も移転論が無視されて現地建て替えとなった。歴史を振り返り謙虚に歴史に学んでほしい。
- ・鳥取市の史跡保存管理計画には、「増改築は強く制限する」とあり、全面的な改築は、この史跡保存管理計画と相容れない。
- ・鳥取西高の改築計画は、審議会への報告や提案はなく、新聞報道されていたと言われても、実際に知らなかった。委員個人が知る知らないが問題ではなく、県教育委員会が審議会へ報告・提案しなかったことが問題。
- ・史跡指定外の第2グラウンドに重要な遺跡が確認された。街の活性化は歴史をたどり、鳥取城のあり方を考えることが必要である。
- ・鳥取西高の校舎で後ろの石垣が見えず、城跡の景観が壊されている。
- ・国の史跡であり、単に保存するだけでなく、史跡を整備し、広く国民に公開することが必要である。同じ池田家関係でも姫路城や岡山城では、新しい施設を外に移して史跡整備を進めている。
- ・本来あるべき面積よりずっと狭いところで勉強している今の生徒は気の毒である。
- ・鳥取砂丘と鳥取城跡をまちづくりの拠点として活かすべきである。
- ・移転するメリットを議論する前に、史跡内に建物は建てないというルールを守るかどうかという問題を議論すべきである。

(2) 学校関係者(校長、生徒代表、同窓会、PTA)

- ・生徒が毎日教育を受けているのに、移転せよと騒がれるのは困る。
- ・迷惑しているのは生徒である。教育環境の整備と学ぶ権利が、異なる価値観のために妨害されている。
- ・既に決まって進んでいる計画なのに審議会の意見は、後出しじゃんけんのようなものである。

- ・移転かどうかの議論ではなく、決定済みの計画を理解するためのタウンミーティングではないのか。
- ・移転してほしくない。移転してどのようなメリットがあるのか、場所によっては通学が難しくなり、デメリットとなる。
- ・史跡は、教育上も意義がある。文化財を保存しながら、現在地での改築を望む。
- ・本当は改築も嫌である。学校を見て、格好いいと思って受験した。今のままの鳥取西高をこの先も見たい。

(3) その他の出席者

- ・史跡と学校が共存していくのが一番いい。
- ・まちづくりの土台や基本は人である。この地域にとけ込んだ鳥取西高に通う生徒が、史跡の中にある学校を守り、語り継いでいくことが大切である。
- ・鳥取城跡と高校が共存して、共に栄えていき、財産として市民に認識されている鳥取の特異性を逆に生かしてほしい。
- ・鳥取城がどういうふう形成されてきたのかを見ていくことで、どのように城下町形成がなされていったかがわかる。

6 会場からの主な意見

(1) 現在地での改築を求める意見

- ・審議会は、どこに出ていけと言うのか。適地もないのに移転しろと言うのはおかしい。移転することにメリットがあるのか。
- ・鳥取西高が移転すれば、市の活性化や商店街にも多大な影響が出る。
- ・文化財の保存も大事だが、生きている人間の教育も重要である。
- ・民主的なルールを経て、実行に移った段階でストップをかけるという審議会のあり方に疑問を持つ。
- ・現在地での改築が白紙に戻ることがあれば、審議会の権威の乱用と感じ、残念である。
- ・審議会が「他県も移転しているから鳥取も」と言うのは暴論である。
- ・移転かどうかではなく、学校と文化財が共存し、よりよい改築計画にしていくための意見交換をしてほしい。
- ・鳥取城が史跡になったのは鳥取西高ができたよりも後で、西高も鳥取城の歴史の一つであり、理由があってできたものなので尊重してほしい。

(2) 県文化財保護審議会の意見を支持する意見

- ・移転すれば、鳥取西高だけでなく、鳥取市の発展に繋がる。移転のメリットは作っていくものであり、伝統は作られるものである。
- ・教育はどこでもできるのではないか。
- ・鳥取西高の関係者は自分のことばかり考えている。もっと社会全体を考えてほしい。

(3) その他の意見

- ・どちらの立場も尊重したいが、今のままでは、両者とも不満足である。文化財も学校教育も両方価値が高いものなので、もっと時間をかけて議論した方がいい。